



会報
第20号

平成25年9月26日発行

丹沢大山 クリーンピア21

第36回
クリーン
キャンペーンを
開催します



津久井会場

平成二十五年十月二十六日(土)の秦野市で行われるイベントを皮切りに「平成二十五年 丹沢大山クリーンキャンペーン」を実施します。県内七市町村に各会場を設置し、中央会場は、松田町において平成二十五年十一月十日(日)に実施します。



厚木会場

紅葉の見ごろを迎えるこの季節、登山やハイキングなど自然を楽しむ方が大勢いらっしゃる一方で、富士山でも問題になっているマナーの悪さが、ここ丹沢大山地域でも目に付きます。そこで、「丹沢大山クリーンピア21」では、この時期に、丹沢大山周辺地域でゴミの持ち帰り運動と清掃活動を行う丹沢大山クリーンキャンペーンを実施しています。

このキャンペーンをきっかけに、一人でも多くの方に、ゴミの持ち帰りは自然環境を守ること、マナーであることを認識していただければ、と思っています。

日時	主催者	会場	連絡先
10月26日(土) 8:30~	秦野市・他地域団体	ヤビツ峠登山口(バス停) 及び大倉登山口(バス停)	秦野市商工観光課 0463-82-9648
10月27日(日) 8:30~	清川村・他地域団体	清川村内	清川村産業観光課 046-288-3864
10月27日(日) 9:00~	山北町・他地域団体	丹沢湖・河内川周辺	山北町環境農林課 0465-75-3654
11月2日(土) 9:00~	伊勢原市・他地域団体	大山登山口	伊勢原市商工観光振興課 0463-94-4711
11月3日(日) 9:30~	厚木市・他地域団体	市内ハイキングコース	厚木市生活環境課 046-225-2750
11月10日(日) 9:00~	[中央会場] 松田町・他地域団体	中津川周辺 (田代橋~寄大橋付近)	松田町環境経済課 0465-83-1228
11月17日(日) 8:30~	相模原市・他地域団体	緑区鳥屋地区	相模原市津久井環境課 042-780-1404

丹沢大山 クリーンキャンペーン 中央会場を開催して

清川村産業観光課
朝倉 義則

昨年度、丹沢大山クリーンキャンペーンの中央会場として清川村で開催させていただきました。

本村は神奈川県唯一の村として、東丹沢山麓に位置し、全域が丹沢大山国定公園または県立丹沢大山自然公園に指定されています。面積の93%が山林で占められていて、煤ヶ谷地区には小鮎川、宮ヶ瀬地区には中津川と早戸川がそれぞれ渓谷美や清流をつくっています。

このような地域として、水と緑と清澄な空気に恵まれた自然環境を活かし、村民・県民のみならず首都圏全体の人心にとつての心のふるさと、安らぎの場づくりに努めるとともに、広大な森林のもとならず水源かん養、大気浄化等の公益的機能を受受する都市住民と交流を図り、相互理解を深めながら村、村

民、来村者が一体となって、「水と緑の心の源流郷」をめざした「あたたかみと活力ある村づくり」を推進しています。

さて、「丹沢大山クリーンピア21」は、丹沢大山国定公園を中心とする山岳地帯およびその周辺の地域の自然を美しく保存するとともに、健全なレクリエーションの場として良好な環境保全に寄与するため、ごみの持ち帰り運動を推進することを目的として活動している中、現在、会員数が94団体となり、本村も趣旨に賛同し参加させていただきます。

本村では環境美化清掃事業として、村内のごみ「ゼロ」を目指すとともに、「ごみを捨てない」意識を養い、美しい村、環境づくりを推進するための「クリーンキャンペーン」を年2回開催しており、第2回目を「丹沢大山クリーンキャンペーン」に合わせて実施をしています。

中央会場として開催した昨年は天候にも恵まれ、村内の丹沢大山クリーンピア21会員団体をはじめ、自治会や子ども会、そのほか各種団体皆様のご協力のもと、参加45団体、延べ1015名で村内主要道路や林道沿い、河川のごみ拾いのほか草刈りも実施していた。1010kgのごみと865kgの

草木、合計1875kgを回収しました。また、今回のクリーンキャンペーン全体では参加137団体、3935名で合計3578・8kgのごみの回収があったということです。

中央会場の担当者として関わり、また、実施結果を拝見し、この丹沢大山クリーンキャンペーンの活動は、多くの皆様のご協力のもと成り立っているものだと実感しました。

また、活動にあたっては行政・企業

・団体・住民・利用者相互の連携・協力が重要であり、各地域でも実施されていますが、ごみのポイ捨てや不法投棄等がまだ無くならないのが現状であり、今後も引き続き当活動を実施していく必要性があることも実感したところです。

結びに今回のクリーンキャンペーンに参加された皆様ならびにクリーンピア21関係者皆様にご支援ご協力いただきましたこと、紙面をお借りしてお礼申し上げますとともに、皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。ありがとうございました。



公益財団法人 神奈川県公園協会

ビジターセンターでの普及啓発

一、ゴミの存在

綺麗な山を楽しむに行つて、ゴミが落ちているとイヤな思いをします。ゴミは見た目が悪いだけではなく、自然に対して様々な影響を与えているのです。

以前、丹沢を歩いていると、ジュースの空き缶が捨てられていました。中身を出してみると、昆虫の死骸が20数匹入っていました。また、車道脇に捨ててあった一升瓶の中にアカネズミの死体が入っていたこともありました。缶や瓶の中に入り込み、出られなくなつて死んだようです。こうした容器は一種の罠になつてしまうことがあるようです。

山中で見かける動物の糞に、ビニールが混じっていることがあります。当然ながら動物はビニールの存在を知りませんし、それを剥がして食べることも知りません。糞と一緒に排出される

分には問題ありませんが、お腹に詰まったらどうなつてしまうのでしょうか。少し視点をかえるだけで、ゴミの問題点がわかってきます。

二、最近のゴミ

最近の登山道は、以前よりゴミが減つたように感じます。しかし、無意識のうちに落としたゴミもあいかわらず見かけます。飴の包装紙、タオルなどですが、ここ数年はストックのゴムキャップが目立つようになりました。また、登山者の増加に伴い、トイレが無い山域では、登山道から見えない藪の中に白いティッシュが捨てられています。

これらはちょっと注意したり、マナーを知るだけで随分と解決するものです。

三、ビジターセンターを通して

私も神奈川県公園協会は、丹沢の四カ所にある県立ビジターセンター（以下VC）の運営を神奈川県から受託しています。VCでは、丹沢を知っていただくための活動をしています。利用マナー・登山マナーの普及啓発、自然との関わり方を伝えることも大事な使命としてとらえています。当然ながら、ゴミの問題はこれらに含まれているので、展示、自然教室・ガイドウォーク・スライドトーク等のプログラムによって伝えていきます。

VCの活動は「体験を通じた理解」



【山のトイレを考えてもらう展示】

をひとつの柱としています。そのために、ゴミをテーマにした場合には、先に紹介したような空き缶や動物の糞などからゴミの影響を調べることなどもしています。

是非、VCにお越しいただき、展示見学だけでなく、プログラムに参加していただければ幸いです。

（公園課 青木 雄司）



新会員紹介

NPO法人

丹沢自然学校

「自然に学び、自然にやさしい
エコツアーを実践しています」

私たち丹沢自然学校は、丹沢の自然や文化を紹介するエコツアーを企画運営しているNPO法人です。平成二十年春から活動を開始し、平成二十一年五月にはNPO法人として認証されました。丹沢の自然の素晴らしさを伝えたいという熱意を持つ24名の会員の方々が、エコツアーガイドとして活動しています。

平成二十四年度は23回のエコツアーを実施し、134名の方々にご参加いただきました。

「山ツアー」では、山頂に立つだけでなく、自然をじっくり学び、自然に



もやさしい山歩きを目指し、檜洞丸や畦ヶ丸など西丹沢の山をご案内しています。夏の名物「沢ツアー」は、全身水につかりながら沢を登り、水源の清流を体感するシャワークライミング。また「里ツアー」では、住む方々と訪れる方の交流を目指し、秦野や山北の里山での体験プログラムを企画しています。

このような活動が中心ですので、「クリーン活動」だけを目的にした山歩きは行っていませんが、下見などで山を歩くときは、目に付いたゴミを拾うような心がけています。エコツアーに参加された方が一緒にゴミを拾ってくださることもあります。また昨年度は、塔ノ岳山頂での山小屋廃屋の片付け作業にも参加し、多くの山岳会の方々と一緒に汗を流しました。

これからも、訪れる方々に丹沢の自然の素晴らしさを伝え、美しい丹沢のために活動していきたいと考えています。どうぞよろしく願っています。

(理事長 佐藤 休三)

神奈川自然公園 指導員連絡会

神奈川自然公園指導員連絡会は平成十五年に結成され、今期で11年目となります。この間、当会では避難小屋



の清掃、巡視活動、救急救命講習、丹沢大山クリーンピア21への参加、登山道のゴミ拾い等を行ってきました。

また平成二十一年には、凶鑑「かながわの山に咲く花」を神奈川県自然環境保全センター等の協力により、当会有志で出版いたしました。

平成二十四年に当会のリニューアルを行い、会則の改正、役員の改選を実施し、新しいかたちで再出発しました。活動としては毎月の定例巡視の実施、避難小屋の清掃、登山道の清掃活動等を行っています。現在会員95名です。

平成二十四年度途中から丹沢大山クリーンピア21に加盟しました。巡視活動と併せて登山道の清掃活動を行っています。本年1月は真鶴半島、2月は大山、3月南山、4月大野山、5月表

尾根、6月不老山、7月石老山で巡視・ゴミ拾いを実施しました。これからも、引き続き活動を継続していきます。また本年度から、大山山頂付近に設置した登山者カウンタにより、月毎の登山者数調査も行っています。さらに当会独自の「登山道補修隊」を本年度内に設立すべく準備中です。

(事務局 谷上 俊三)

編集後記

近年、登山人口が爆発的に増える中で、単独で登山を始める方も多くなります。大量に情報が手に入る現状ですが、偏りが目立ちます。さらに、情報を選択する際にも都合の悪いこと、厳しい意見からは目をそらしがちです。また、問題点も思いつかなければ、検索もできません。クリーンキャンペーンがそういった方々にも、マナーや自然環境に興味を持ってもらえる第一歩になるよう、活動を続けていきたいと思えます。

【編集・発行】

丹沢大山クリーンピア21

事務局 神奈川自然環境保全センター

自然保護公園部 自然保護課

神奈川厚木市七沢657

電話 046-248-6682